PAT-NO:

JP401160186A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 01160186 A

TITLE:

VIDEO OUTPUT SWITCH CIRCUIT

**PUBN-DATE**:

June 23, 1989

**INVENTOR-INFORMATION:** NAME TANAKA, AKIRA OKADA, NOBUTAKA

**ASSIGNEE-INFORMATION:** 

NAME

COUNTRY

MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

N/A

APPL-NO:

JP62318113

APPL-DATE: December 16, 1987

INT-CL (IPC): H04N005/268, H04N005/18, H04N005/265, H04N005/45

## ABSTRACT:

PURPOSE: To supply two different analog video signals with DC reproduction to a video output switch circuit stable with circuit constitution by combining an analog switch circuit, a DC recovery circuit and an impedance conversion circuit.

CONSTITUTION: A Zener diode (ZD) 19 is used is a compensation element against temperature fluctuation and diodes (Di) 13, 14 and voltage division resistors 10, 11 are used as a means to supply two different clamp levels and an impedance conversion circuit (e) is formed to the output buffer to make the clamp level stable. That is, the fluctuation of the DC recovery level is cancelled with respect to the temperature fluctuation by matching the positive temperature coefficient of the Zener voltage of the Zener diode ZD9 and negative temperature coefficient of the diodes Di 13, 14. Moreover, the DC recovery level is cancelled in the impedance conversion circuit (e) and the output buffer by the combination of NPN and PNP transistors Q<SB>1</SB>, Q<SB>2</SB>. Thus, the DC recovery level is supplied stably to the video output switch circuit 6 with the simple method.

COPYRIGHT: (C)1989, JPO& Japio

#### 平1-160186 四公開特許公報(A)

60 Int Cl.4

識別記号

庁内整理番号

❷公開 平成1年(1989)6月23日

H 04 N

5/268 5/18 5/265 5/45

8420-5C -7170-5C 8420-5C

6957-5C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

図発明の名称

映像出力スイツチ回路

の特 頤 昭62-318113

22出 昭62(1987)12月16日

79発 明 者 @発 明 者 田 中

彰 伸降 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内 大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内

人 願 の出

田 Ħ 松下電器產業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

個代 理

弁理士 中尾 敏男

外1名

1、発明の名称

映像出力スイッチ回路

2、特許請求の範囲

二つ以上のチャンネルからの映像信号をアナロ グスイッチを通じて時分割し、単一の画面上に異 なる二つ以上の映像を任意に交互に切り換えるス イッチ回路と直流再生回路とインピーダンス変換 回路を組み合せて映像出力回路に複合映像信号を 供給する構成をそなえた映像出力スイッチ回路。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は、映像制御システムの映像出力回路に アナログスイッチ回路と直旋再生回路、並びにイ ンピーグンス変換回路を組み合せ、異なる二つの 映像をテレビシステム(以下、TVと略す)の画 面上に表示するピクチャ・イン・ピクチャ(以下 PinPと記す)動作を制御する映像出力スイッチ 回路に関するものである。

従来の技術

従来の映像出力スイッチ回路では、第2図に示 すものを用いていたが、この回路は当初、我々が 目標としていたコスト低減化に相応の妥協点を見 い出し、実用化を推し進めてきたが、今日の厳し いコスト競争化ではコスト的に十分に対応し得る ことができなくなりつつある。

即ち、破線枠内引に示す部分は直流(以下DC と記す)再生を行うクランプ専用集積回路(以下 1 Cと記す)であるが、7と8並びに25~32 に示す外付部品を多く要する点と「C単価を含 め、総合的なコスト比較でIC化のメリットが逆 にテ・メリットになっていた。

以下、第2図回路の動作概要を説明すると、入 カ端1、2にはTVとビデオシステム(以下VTR と記す)からの映像複合信号が入来し、アナログ スイッチIC4、5を通じて接点bょより クラン プICの入力罐33に入力され、パッファアンプ 34を通じての入出力端35、36に接続される クランプ容量7を通じて次のクランプ回路37で DC再生される。DC再生された映像信号は出力

還38よりアナログスイッチIC6のc<sub>1</sub>.c<sub>2</sub>接点を経て出力バッファQ2を通じ出力還19よりTV,VTRに接続される。

前記説明と同様に、端子3の入来信号は入力端40から出力端41を通じてDC再生され、スイッチ6の接点C2-C3-Q2を経て端子19より出力する。なお、端子1と同2から入来する画像圧なる二つの映像信号と端子3から入来する画像圧縮された子画面映像信号を切り換えるアナログス

イッチIC4,4,6は矢印で示すa,b,cの 各接点に入来するゲートアレイICからの時分割 されたゲート制御信号によって動作する。

## . 発明が解決しようとする問題点

前記のようなとするため、今日の単位来回路ではクランプIC周辺に多くの外付部品を必要とするため、今日の厳盟したが低いまれないに対応しきれなに問題みではかかる点に題みがいるようになった。本発明はかかる点に題みがいるようになった。な構成で価格的問題を解することを目的としている。

#### 問題点を解決するための手段

本発明は上記問題点を解決するため、クランプICに代る手段として温度変動に対する補償素子にツェナーダイオード(以下2Dと記す)を用い、異なる二つのクランプレベルを供給する手段にダイオード(以下Diと記す)と分圧抵抗を用い、クランプレベルの安定化のために出力パッファにインピーダンス変換回路を構成してなる簡易な映

像出力スイッチ回路である。

### 作用

本発明は上記した構成により、 2nのツェナー電圧の正の温度係数とDiの負の温度係数を合せることで温度変動に対し互に DC 再生レベルの変動分を相殺し、インピーダンス変換回路と出かパッファは NPN型とPNP型トランジスタの組合せを行うことで DC 再生レベルの相殺を行うほので動場な方法で映像出力スイッチ回路に DC 再生レベルを安定に供給できる。

# 実施例

上、等価的に同じ動作をする機械スイッチに置換 し図示したもので、これらのスイッチはPinP機 能を満足させるためにスイッチの制御端子a. b, cに入力する映像制御信号によって各アナロ グスイッチ4、5、6か時分割動作する。破線枠 dと同eは本発明に関わるDC再生回路とインピ ーダンス変換出力回路で、第2図に示したクラン プ「Cとその周辺部品を含め、その代用をなす部 分であり、とくに、DC再生回路dはコンデンサ 結合などで失われたDC成分を再生するために設 定されるものである。アナログスイッチ5の接点 b」と同b2からの映像信号は接点b3を経てクラ ンプ容量7を通じて、アナログスイッチ6の接点 c i に至る。一方、画像圧縮された子画面(TV の第1画面中に第2の画面を挿入する手段)用映 像信号は入力端子3よりクランプ容量8を通じ て、アナログスイッチ6の接点czに至る。とこ ろで、これら二つの異なる映像信号はクランプレ ベルが異なったものであり、DC成分も損なわれ ているので、クランプをかけ後段出力回路に送出

する必要がある。破線枠 d 内の 2 o 9 は レベルシ フトと異なる二つのクランプレベル供給用ダイオ ード13.14の温度補償を兼ねる。10は可変 抵抗器、11は固定抵抗器で、これらの抵抗分圧 比でもって異なる二つのクランプレベルを設定す る。ダイオード13、14は209、抵抗10お よび同11で構成するレベルシフターのDCのみ パスさせるもので、且つ、アナログスイッチ6の 接点c」と同cgに入来する映像信号成分をレベル シフト回路へパスさせないためのリミックを兼ね る。コンデンサイ、8は各々の接点 b 3 と同 c 1 並 びに入力端子3と接点czを結ぶカップリングの 役目とDCレベルを記憶するクランプ用コンデン サでもある。スイッチ6の接点c」及び同c₂を経 て、接点c1に入来するクランプレベルは動作を 安定ならしめるよう、e枠内に示すインピーダン ス変換出力回路と接続される。トランジスタQ」 のベース入力側を高インピーダンスにしてクラン プ容量に記憶されたDC再生レベルがQ」の 入力 インピーダンスの影響でレベル変動しないように

考慮し、且つ、出力段出力側の負荷インピーダン スの影響をも避けるように二段直結回路で部品を 削減し、温度変動に対してはベース・エミッタ間 順方向電圧(以下 V B E と記す)の変動分△ V B E を トランジスタQ」と同Q2のΔVBEで相殺するよう に、NPNとPNP(又はPNPとNPNでもよ い)の組合せでカバーするようにしている。トラ ンジスタQ」と同Q2のエミッタ側に入る抵抗器 15と同16は前記入出力インピーダンス設定用 であり、抵抗器7は出力端19に接続されるVTR あるいはTVの負荷マッチング用であり、コンデ ンサ18は出力カップリング用である。 端子20 は正極の供給電源端子、端子21は電源の負極接 地点である。出力端子22はスイッチ4の接点 a」と同a3を経由する映像信号並びに接点a2と 同a3を経由する映像信号を第1の画面を信号処 理する親デコーダ回路へ接続され、出力端子23 はスイッチ5の接点biと同biを経由する映像信 号並びに接点 b 2 と同 b 1 を経由する映像信号を第 1の画面中に第2の画面を挿入するために信号処

理する子デコーグ回路へ接続される。

なお、破線枠 d 内の Z D の接続配置は接点 c 」, c z のクランプ設定レベル如何で抵抗 1 1 と交換配置され使用されるケースもあり、この場合の温度係数は Z D I 3 、 1 4 の温度係数に合致したものに選択し使用される。なお、コンデンサ 1 2 は ノイズ除去用バイパスである。

#### 発明の効果

以上、述べてきたように本発明によれば、極めて簡易な回路構成で安定に特度よく映像出力スイッチ回路に異なる二つのDC再生したアナログ映像信号を供給でき、PinP機能を満足させる実用的且つ、極めて有用な回路である。

# 4、図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例映像出力スイッチ回路図、第2図は従来例の回路図である。

1,2……映像信号出力增子、3……画像圧縮された映像信号入力端子、4,5,6……アナログスイッチ、a,b,c……映像信号を時分割制御する入力端子、d……クランプレベルシフト回

路、 e … … インピーダンス変換出力回路、 1 9 … … 映像出力端子、 2 0 … … 正極電源供給端子、 2 1 … … 負極電源接地点、 2 2 , 2 3 … … デコーダへの映像信号出力端子。

代理人の氏名 弁理士 中尾敏男 ほか1名

第 1 数



